

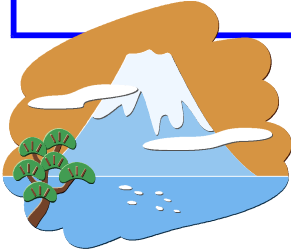


校訓 「正直 勤勉 愛語 進取」 平成30年12月3日

笠野小学校だより 12月

魅力を奏でる学校づくり 第9号 校長 中谷 昭代

Tel 288-8651 Fax 288-8652 kasano-es@m2.spacelan.ne.jp



田子の浦に うち出でて見れば 白妙の 富士の高嶺に 雪は降りつつ

百人一首より 山部赤人

この歌は、冬の代表的な百人一首ですが、笠野の通学路からも、この歌によく似た光景が見えました。ちょうど、11月21日の朝のことです。まさしく、

「笠野の野に うち出でて見れば 白妙の

白山の高嶺に雪は降りつつ」

という感じで、南の方角に連なる山並みのグラデーションの一番奥に、悠々とそびえる白山が見えたのでした。白山はもう白くなっていました。今年の白山の初冠雪は11月2日で、例年より15日遅かったそうです。やはり、今年は暖冬なのでしょうか。



「日々新生」

笠野も、一日一日、わずかな変化を重ねつつ、季節は確実に秋から冬へと巡ってきました。毎朝、学校近辺の通学路を歩いていると、同じ場所なのですが、不思議なもので、景色の見え方がその日によって異なるのです。夜の気温、朝の気温、雲の状況や日差しの量、風の吹き方や水蒸気の量等、気候に関する様々な条件が複雑に関連し合って、朝露が草木に降りていたり、朝もやがかなり下の方にかかっていたり、遠くの山々の色や彩度に変化があったりと、自然が醸し出す光景は、毎日新しいのです。



松井 肇子「日々新生」

贈 津幡町吉倉 松井 肇子 氏
松井 敬 氏

左の絵は、本校のランチルームに飾られているものです。この絵の杉林の色合いが、私は何とも言えず好きです。柔らかな虹色に輝く杉林は、空想の色合いなののでしょうか、でも、わたしは、このような杉林を見てみたいとずっと思っていました。すると、ある小春日和の夕暮れ前のことです。まさしく、柔らかな太陽を受け、この色合いと同じ杉林を私は見る事ができたのです。びっくりしました。

この絵の作品札には「日々新生」と書かれています。私は、この題名にも興味を持ちました。自然も毎日新しく変わり続けていますが、笠野小学校も、子供たちも、毎日、新しく変化しているのです。笠野の素晴らしい自然とこの絵を見る度に、小さな変化と小さな成長に感動する目と心を曇らせずに敏感にして、日々の教育に当たっていかねばと、心に深く刻んでいます。



このお便りは白黒印刷で配付していますが、笠野小学校HP学校だよりのコーナーは、カラー版で掲載しています。ぜひ、カラーでこの絵をご鑑賞いただけたらと思います。



いしかわっ子駅伝交流大会 笠野小も参加してきました

11月3日（土）、女子は刈安小学校さんと合同の「刈安・笠野チーム」で、男子は「笠野小学校チーム」で、「いしかわっ子駅伝」に参加してきました。石川県中から約100チームが出場しました。各校から決められた人数しか出場はできませんが、5、6年全員で、この日に向けて、毎日練習に励んできました。「目標に向かって挑む」ことを通して、体力と精神力、そして、チームの絆が高まりました。

後期 なかよしグループ出発式

クレーン車グループ



めあて

経験を積み重ね、上へ上へとレベルを上げ、高い目標を目指していくグループ

パトカーグループ



めあて

みんなで協力し、まとまって行動するグループ

スポーツカーグループ



めあて

助け合い、すばやく行動するグループ

ひこうきグループ



めあて

一人一人まとまって行動し、高い目標に向かって進むグループ

11月6日（火）仲よしグループ後期の出発式を行いました。後期は、5年生が中心となってめあてを決め、準備を進めてきました。出発式では、5年生が堂々と話し合いを進行する様子と、6年生が上手にサポートする姿に感心しました。高学年のコンビネーションが素晴らしいので、下級生は安心して仲よしグループの活動ができます。このめあてが達成できるよう、振り返りをしながら活動を進めていきたいと思っています。

2校合同保健委員会 =よい姿勢=

11月8日(木)刈安小学校さんと、2校合同保健委員会を開催しました。今年度のテーマは「よい姿勢ってどんな姿勢？」です。

姿勢がよくなないと背骨や肩、首などにどれだけ大きな負担がかかるか、代表の児童が背骨の模型を用いて体験しました。

講師の近藤先生からは、背骨はS字カーブで重い頭をしっかりと支えています、

前屈みになったり、左右どちらかに負担がかかる姿勢だと、堪えきれないくらいの大きな力が、いろいろなところにかかり、その結果、肩こりや、体のゆがみ、偏頭痛等、様々な害が出てくることを教えていただきました。

ご家庭と学校が協力して、健康のためにも「よい姿勢」を習慣づけていきたいと思います。保護者の皆様にはアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。



太鼓発表会 「ふるさとの響き」を受け継ぐ 11月10日(土)



七黒学先生のご指導のおかげで、でんでこの響きは、笠野の響きとして子供たちに受け継がれています。「でんでこ太鼓物語」は、「でんでこ誕生」「火と水と音」「でんでこでん」「村まつり」そして、「でんでこ賛歌」と続いています。笠野小の子供たちが、このでんでこ太鼓をたたく意味は大きいと思います。私が考えるでんでこたいこをたたく意味は、1つ目は「地域を大切にすること」、2つ目は「心を合わせること」、3つ目は「校訓の進取、新しく創り出す」ということです。子供たち一人一人が「でんでこ太鼓をたたく意味」を考えて、取り組んでほしいと願っています。保護者の皆様、地域の皆様、当日は朝早くからのご参観、ありがとうございました。

情報モラル教室 「携帯・スマホにひそむ危険」

土曜参観では、太鼓発表に引き続き、情報モラル教室を行いました。保護者の皆様にもお子さんと一緒に聞いていただきありがとうございました。LINEに関わるトラブル、課金、なりすましの犯罪など、携帯やスマホにひそむ危険性を実話から学ぶことができました。「スマホ依存症」も病気に認定されているということでした。ルールを決めてOKではなく、守っているか見届けることが大切なのですね。

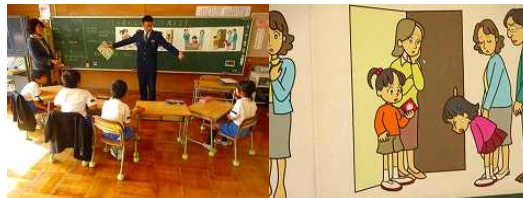


ピュアキッズスクール

〈社会のルールを守らないと どうなるの〉

津幡警察署の生活安全課の警察、島さんと一緒に、2年生は、盗みや暴力について、5, 6年生はいじめについて、事例をもとに考えました。

このようなことが起ると、本人も周りの人も全ての人が悲しくつらくなります。友達だからといって決して許されることではなく、子供でも犯罪となることを学びました。「社会のルールを守れる人になるために、毎日の学校のルールをしっかり守って下さい」と、お話をいただきました。



野鳥のお家、ありがとうございます

坂本 彰 会長さんが 5 月に作製してくださった野鳥のお家に、今度は、ふかふかのベッドを作ってくださいました。鳥さんのベッドは、シュロの木の皮をはがして作られ、中には気持ちよさそうなワラがたっぷり敷かれています。子供たちが自然を楽しむことができます。鳥さんのお家に備え付けて下さいました。冬は、餌付けをして野鳥を観察するよい時期です。鳥の観察を楽しみたいと思います。ありがとうございました。



PTA活動 資源回収ありがとうございました



10 月の資源回収は台風のため延期となり、11 月 25 日（日）に実施いたしました。たくさん回収でき、127,506 円と例年より多くの収益に地域の皆様のご協力に大変感謝しています。資源回収には子供たちもたくさん参加し、限りある資源を大切に、地域のために役に立つ有意義な体験活動ができました。この収益金は、野菜の苗の購入、運動場の環境整備や、スペシャリストを招聘しての授業等、大切に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

市谷の新米、おいしくいただきました

笠野小田んぼ塾をお世話いただいています市谷農事組合さんから、新米の市谷ブランド米をたくさんいただきました。各児童のご家庭に配付し、おいしくいただきました。田植えや稲刈り、はさかけ等、豊かな心を育む地域での体験となりました。ありがとうございました。



お知らせ



太白白小学校の山田校長先生のご逝去にともない、人事異動があり、徳應 晃 先生は、11 月 6 日をもって本校を離任し、津幡小学校の教頭先生にご昇任となりました。

11 月 7 日からは、関口 さき 先生が新しく本校に赴任し、3, 4 年の担任となりました。明るくフレッシュで、バスケットボールと理科が得意な先生です。

どうぞよろしくお祈りします。



12 月の生活目標は「規則正しい生活をしよう」です。夕食までに宿題を終わらせましょう。